

## AHEAD JAPAN CONFERENCE 2025（第11回全国大会）開催概要

AHEAD JAPAN（全国高等教育障害学生支援協議会）は、大学等の高等教育機関における障害のある学生の修学支援等の充実並びに学術研究の発展等に寄与することを目的として設立されました。各種の関連活動をより具体的なものとするために、また、関係者間のネットワークをさらに強化することなどを目的として、年次大会を実施しております。

この度、関西大学において、第11回全国大会を実施いたします。本大会では、障害学生支援に関する講演、行政説明、対談、テーマ別の分科会等において、障害学生支援に関する最新の動向に触れていただけます。また、障害学生支援に関する実践・研究を発表するポスターセッション、各種の展示ブース等、様々なプログラムを企画しております。ぜひ、ご参加くださいますよう、よろしくお願いいたします。

大会長：藤田高夫（関西大学 学生相談・支援センター長）

大会実行委員長：村田淳（京都大学／AHEAD JAPAN 業務執行理事）

### 1. 開催概要

#### 日時

2025年9月4日（木）10:00-17:30

2025年9月5日（金）10:00-15:15

#### 開催方法・会場

方法：対面開催（「行政説明」のみ、オンデマンドコンテンツとして大会後に配信予定（対象は会員のみ）

会場：関西大学 千里山キャンパス 第2学舎2号館・4号館  
（〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35）

#### 主催／協力等

主催 一般社団法人 全国高等教育障害学生支援協議会（AHEAD JAPAN）

共催 関西大学

運営 AHEAD JAPAN 大会実行委員会・大会事務局

協力 京都大学 高等教育アクセシビリティプラットフォーム（HEAP）  
東京大学 障害と高等教育に関するプラットフォーム（PHED）

日本学生支援機構 (JASSO)

筑波技術大学 日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク (PEPNet-Japan)

筑波大学ヒューマンエンパワーメント推進局 (BHE)

日本学生相談学会

## 2. プログラム

9月4日(木)

- ・ 講演「少数派問題としての発達障害（神経発達症）—ニューロダイバーシティを理解するために—」

登壇者 横道誠（京都府立大学 文学部）

ナビゲーター 望月直人（大阪大学 キャンパスライフ健康支援・相談センター）

- ・ 行政説明

「障害学生支援をとりまく社会的動向」

登壇機関等：内閣府、文部科学省、日本学生支援機構

※ オンデマンドコンテンツとして大会後に配信予定（会員のみ）

- ・ 対談

- ① 「障害のある学生は人生設計をどのように考え、どんな支援を必要としているのか」

企画コーディネーター 山森一希（大阪大谷大学 障がい学生支援室＜アクセスルーム＞）

対談パートナー 船越高樹（筑波大学 ヒューマンエンパワーメント推進局）

- ② 「『建設的対話』と『コンフリクト』について話してみる時間」

企画コーディネーター 村田淳（京都大学 学生総合支援機構）

対談パートナー 川島聡（放送大学 教養学部）

- ・ 高専分科会「皆で考える、高専の障害学生支援の特徴と課題」

企画コーディネーター 矢澤睦（仙台高等専門学校）、船越高樹（筑波大学 ヒューマンエンパワーメント推進局）

※他のプログラムとは異なり、当分科会では手話通訳・文字通訳を個別ニーズにあわせて手配することとしているため、参加を希望される方で手話通訳や文字通訳を利用される方は、8月8日（金）までに大会事務局までご連絡ください。

- ・ ポスターセッション／ブース展示

実践・研究のポスター発表

関連団体、賛助会員のブース展示 (JASSO、PHED、HEAP、PEPNet-Japan、BHE 等)

9月5日(金)

・ 分科会企画

〈午前の部〉

「関西圏における障害学生支援のこれまでと現在地—地域とつながる・地域でつながる—」

企画コーディネーター 藤原隆宏 (関西大学 学生相談・支援センター)

話題提供者 土橋恵美子 (同志社大学学生支援センタースチューデントダイバーシティ・アクセシビリティ支援室)、吉澤明日香 (京都大学学生総合支援機構障害学生支援部門 (DRC))

「コーディネーターになるというキャリアパス：悩み、葛藤から強みの発揮へ」

企画コーディネーター 堀田亮 (岐阜大学 保健管理センター)

話題提供者 川添茜 (鹿児島大学障害学生支援センター)、城月珠美 (成蹊大学学生サポートセンター障がい学生支援室)、森麻友子 (和歌山大学キャンパスライフ・健康支援センター)

※日本学生相談学会協力企画

「支援技術 (AT) の今とこれから—活用の実際と制度を考える—」

企画コーディネーター 大前勝利 (京都大学 学生総合支援機構 附属ディスアビリティ・インクルージョンセンター)

話題提供者 山口俊光 (新潟大学)、渡辺崇史 (日本福祉大学工学部)

〈午後の部〉

「合理的配慮の決定プロセスを見つめ直す—第三次まとめの「長期化」「固定化」の課題を踏まえて—」

企画コーディネーター 楠敬太 (佛教大学 学生支援センター)

話題提供者 寺尾藍子 (京都精華大学学生支援チーム障害学生支援室)、工藤晋平 (名古屋大学)、安田真之 (特定非営利活動法人ゆに)

「小規模大学×障害学生支援」

企画コーディネーター 荒木史代 (福井工業大学 基盤教育機構 学生生活支援室)

話題提供者 泉聡子 (下関市立大学)、蒔苗詩歌 (宮城学院女子大学)

「大学図書館によるアクセシビリティ保障の実際」

企画コーディネーター 近藤武夫（東京大学 先端科学技術研究センター）

話題提供者 相澤雅文（京都教育大学）、榎原衣恵（東京大学附属図書館情報サービス  
課資料整備チーム） 譽田優子（福井工業大学）、国立国会図書館（調整中）

### 3. 参加申込

#### 事前申込／事前支払

- ・ 申込期間：7月15日（火）～8月18日（月）

※ 必ず事前申込をしてください。当日に参加申込を受け付けることはできません。

- ・ 定員／550名（先着順）

- ・ 合理的配慮等について

各企画には、手話通訳と文字通訳がつきます。ただし、高専分科会では個別ニーズにあわせて手配することとしていますので、本分科会に参加される方で情報保障が必要な方は8月8日（金）までにお申し出ください。ポスターセッションには手話通訳者、ガイドヘルプ者が待機予定です。

その他、障害等により配慮が必要な方は、8月8日（金）までに大会事務局宛にメールにてご連絡ください。→大会事務局 [taikai@ahead-japan.org](mailto:taikai@ahead-japan.org)

- ・ プログラムのスライド資料

すべてのプログラムのスライド資料（PDF）は、大会の数日前に、参加申込者の方へメールでご案内する URL からダウンロードしていただけます。

当日、会場での資料配布はありませんので、ご注意ください。

- ・ 託児のご案内

本大会では、託児サービスを提供いたします。ご利用を希望される方は、以下の内容をご確認のうえ、申込フォームよりお申込ください。

対象日時：9月4日（木）9時30分～17時30分、9月5日（金）9時30分～15時15分

場所：会場内別室（詳細はお申込後にご案内いたします）

対象年齢：おおむね未就学児のお子様 ※小学生以上のお子様はご相談ください。

定員：若干名（先着順）

- \* お申込みが多数となり、会場での受け入れ可能な人数を超える見込みとなった場合には、受付期間中であっても、やむを得ずお申込みの受付を終了させていただくことがございます。

あらかじめご了承ください。

申込締切： 8 月 8 日（金）

利用料：無料

- \* 託児サービスは外部専門業者（ママ MATE）と連携し、安全に配慮して運営いたします。ママ MATE については、大会ウェブサイトをご覧ください。ご不明な点がございましたら、事務局までお気軽にお問い合わせください。

- ・ 参加対象

AHEAD JAPAN 会員：法人正会員、第 1 種個人正会員、第 2 種個人正会員

※ 学部生は参加対象外となります。

非会員：以下の参加資格に該当する方

- \* 高等教育機関で障害学生支援に関わる、又は関心のある教職員
- \* 高等教育での障害学生支援に関心のある研究者、又は大学院生
- \* 高等教育での障害学生支援に関わる組織・団体関係者

- ・ 参加費

会員：5,000 円（税込／1 人）

非会員：9,000 円（税込／1 人）

- ※ 会員の方は、申込時に会員番号（7 桁）が必要となります。事前にご自身の所属する機関でご確認の上、お申込ください。

- ・ 参加費のお支払い方法

決済方法：クレジットカード、コンビニ、ATM、PayPal をご選択いただけます。

領収書：

〔クレジットカードの場合〕

カード会社から送付される「ご利用明細書」や「引き落とし明細書」を領収書の代替としてご利用ください。

〔コンビニ／ATM 払いの場合〕

コンビニエンスストア店頭でお渡しする領収書をご利用ください。

- ※ 経理上、内容の詳細を含む必要がある場合など上記の書面をご利用いただけない場合は、申込後に Peatix から送られる「チケットお申し込み詳細」メールに、発行された「領収データ」のリンクがありますのでそちらを印刷してご使用ください。「領収データ」の宛名や但書はご自身で入力していただけます。発行日は、発行操作を行った日付となります。
- ※ AHEAD JAPAN は、適格請求書発行事業者（インボイス発行事業者）ではありません。そのため、適格請求書を発行することができません。

- ・ 当日の受付方法

申込後、Peatix より「チケットお申し込み詳細」メールが送られてきます。アプリをダウンロードするなどして、スマホ画面に QR コード（チケット）を表示して、受付を行ってください。

※ QR コードのチケットは、スマートフォンアプリ、ブラウザ（スマートフォン/パソコン）に表示されます。紙のチケットは発行されず、スマートフォンがそのままチケットになります。スマートフォンでアプリをダウンロードできない（しない）場合、あらかじめパソコンからチケット画面を紙に印刷してお使いください。詳しくは Peatix のページをご確認ください。

- ・ 当日のプログラム資料

参加申込をされた皆さまには、大会前に資料ダウンロード用の URL をお知らせいたしますので、当日必要な方は印刷するなどして各自ご用意ください。

※ 当日の配布はございません。

## Q&A

Q 参加費は AHEAD JAPAN の銀行口座へ直接振込できますか？

A 申し訳ありませんが、お支払いは Peatix のみとなり、銀行口座への直接振り込みはできません。Peatix の支払い方法には以下がございます。クレジットカード、コンビニ、ATM、PayPal。詳しくはこちらの Peatix のページよりご確認ください。

Q 領収書は発行されますか？

A 上記記載の通り、領収書は申込後に送られてくる「大会のチケットお申し込み詳細」メールに、発行された「領収データ」のリンクがあります。必要とされる場合はそちらを印刷してご使用ください。宛名や但書もご自身で設定できます。

Q 学内でまとめて申し込みたいのですが、一括申し込みは可能ですか？

A 複数名の一括申し込みをご希望される方には Peatix の「譲渡」機能をご案内しております。必ず譲渡機能を利用して、お一人ずつチケットを受け取ってください（受付時には各参加者にチケットの確認を行います）。譲渡方法は Peatix のページよりご覧ください。なお譲渡された方も Peatix のアカウントが必要となります。譲渡されたチケットの受け取り方法は、Peatix のページをご覧ください。

Q 申し込みをしたのに、Peatix からメールが届きません。どうすれば良いですか？

A メールが届かない場合の対処法が Peatix のページに記載されています。ご確認の上、お試しください。

Q 大会参加証明書を発行してもらえますか？

A 当日受付を済まされた方には、大会参加証明入りのネームプレートをお渡しします。さらに各自ご記名の上、ご利用ください。

その他、Peatix に関するご質問は Peatix へ、大会に関するご質問は大会事務局へお問合せをお願いいたします。

#### 4. 実践・研究発表の申込

実践発表（高等教育での障害学生支援に関する取り組み・実践）、又は研究発表（高等教育での障害学生支援に関連する学術研究）を、ポスター発表形式で募集いたします。

筆頭発表者となれるのは、「法人正会員の教職員及び大学院生」、「第1種個人正会員の教職員」、「第2種個人正会員」のみです。連名発表者は非会員でもなれますが、会場で発表する場合は大会への参加申込が必須となります。なお、学部生は参加対象外となるため会場での発表はできませんが、連名発表者になることは可能です。

※ 筆頭発表者は発表の申込前に、大会への参加申込を済ませてください。

※ 筆頭発表者としての申込は、1人1件までとします。なお、連名発表者としての登録件数については、制限を設けません。

##### ・ 申込方法

7月15日（火）公開の発表申込フォームからお申込ください。申込の際は、発表内容の要旨（600文字～800文字）を記入し、提出していただきます。「執筆要領」をご確認のうえ、お申し込みください。

##### ・ 実践・研究発表の申込期間

7月15日（火）～7月25日（金）

#### 5. 問合せ

AHEAD JAPAN 大会事務局（大会マネージャー 木谷恵、大会実行委員長 村田淳）

taikai@ahead-japan.org